

檜葉町駐在現地確認概要(平成29年1月16日～1月20日)

確認日	確認目的	確認箇所	確認状況	プラント関連パラメータ
1月16日	燃料デブリへの注水に対する機動的対応の状況	旧事務本館東側 ろ過水タンク周辺 免震重要棟駐車場	○緊急時に原子炉注水に使用する機器の配備状況を確認した。構内3カ所に1台ずつ消防車が配備されていた。また、道路がふさがれた時に使用する重機も配備されていた。	13時07分現在
1月17日	使用済保護衣類の保管状況	固体廃棄物貯蔵庫トラックヤード	○使用済保護衣類の保管状況を確認した。ゴム手袋やカバーオールなど分別した上で別のヤードに移送が行われていた。	11時25分現在
	浄化槽の汚泥処理設備(乾燥設備)の運転状況	汚泥処理設備	○乾燥汚泥の保管状況を確認した。今後保管場所を拡張し、5年先までの保管容量を確保することだった。	
1月18日	フランジ型タンク切断作業中の負傷事故の再発防止対策	免震重要棟 定検資材倉庫	○昨年9月8日に発生したフランジタンク解体片切断作業中の負傷事故について、原因と再発防止対策を確認した。原因は手順書が不明確だったこと等であり、手順書の明確化等を行ったことだった。	13時37分現在
	フランジ型タンク解体片、切断片の保管状況	フランジ型タンク解体片一時保管テント(既設) フランジ型タンク解体片一時保管テント(新設) ガレキ一時保管エリアP1エリア	○フランジ型タンク解体片の保管状況を確認した。既設の保管テントには40枚ほどの解体片が保管されていた。ガレキ保管エリアP1では、339個のコンテナに解体片を保管していることだった。	
1月19日	BC排水路主要部へのPSF検出器の設置状況	免震重要棟集中監視室 BC排水路(PSF検出器設置地点)	○BC排水路にPSF(プラスチックシンチレーションファイバー)検出器が設置されたことから、設置状況を確認した。BC排水路の5カ所に検出器が設置されていた。万が一、汚染水が排水路に流れた場合に、流路を特定するために用いることだった。	13時10分現在
1月20日	伐採木チップ化作業の状況	土捨場北破碎ヤード 伐採木一時保管Gエリア	○伐採木チップ化作業の状況を確認した。作業場所が一時保管Gエリアから土捨場北側のヤードに移っていた。作業は休憩中であり行われていなかった。ダスト測定状況を聞き取り、これまで毎日3回測定しているが、全て不検出であることだった。	11時29分現在
	当日発生したRO濃縮水移送ライン弁からの滴下状況	RO装置ジャバラハウス周辺	○当日発生したRO濃縮水移送ラインの弁からの滴下状況を確認した。弁の周辺には堰が設置され、拡大防止対策がなされていた。スミア測定の結果、滴下した水は保温材に染み込んだ雨水と判断された。	

※プラント状況については、プラント関連パラメータをご参照ください。